

## 本校における GPA の算出方法

ユニバーサルビューティーカレッジ

① 各課目の評点、評定を下表に当てはめて GP を決定する。

評点	100	99～91	90～81	80～66	65～60	59 以下
評価	AAA	AA	A	B	C	D
GP	5	4	3	2	1	0

② GP が決定したら次の計算式に当てはめて GPA を算出する

$$\text{GPA} = \frac{\text{課目ごとの (GP} \times \text{単位数) の総和}}{\text{履修している課目の単位数の総和}}$$

### 参考

成績の分布を表す資料

平成 30 年度

学科名	総合美容科	学年	1	学生数	51
成績の分布					
G P A	～1.0	1.0～2.0	2.0～3.0	3.0～4.0	4.0～
人数	8	18	20	4	1
下位 1/4 に該当する人数 12 人 下位 1/4 に該当する G P A の値 1.1 以下					

学科名	総合美容科	学年	2	学生数	37
成績の分布					
G P A	～1.0	1.0～2.0	2.0～3.0	3.0～4.0	4.0～
人数	1	19	15	2	0
下位 1/4 に該当する人数 9 人 下位 1/4 に該当する G P A の値 1.4 以下					

## 卒業の認定に関する方針

ユニバーサルビューティークレッジ

衛生専門課程  
総合美容科

卒業学年の前期末に第1回卒業判定予備会議、11月上旬に第2回卒業判定予備会議、学年末に卒業判定会議を実施し、卒業の可否を決定する。

会議は学生個別に履修課目ごとに認定の要件と学納金の納入状況、「アドミッションポリシー」に掲げる内容への継続的取り組みなど総合的に審議する。

要件が充足された学生は、卒業決定者とする。

要件が充足しない学生については、要件が充足するまで卒業保留者として扱う。

### ①卒業判定会議における卒業可否の決定

- ・当該学年のすべての課目の履修（単位修得）の認定がされていること。
- ・納入金が完納されていること。
- ・「アドミッションポリシー」に掲げる内容への取り組み。

### ②課目の履修の認定

- ・課目の履修（単位修得）が認定される要件は、次の4つを満たし、一つでも満たさない場合は、課目を履修したものと認定しない。
  - （1）前期定期試験及び後期定期試験に合格すること。
  - （2）各課目の学年末評価がC評価（60点）以上であること。
  - （3）各課目の欠課時数が0であること（各時限の遅刻・早退は欠課とする）。ただし、欠課があってもその時数を補習で補えば0とみなす。
  - （4）課目担当者より提出を義務付けられた課題をすべて提出していること。

### ③アドミッションポリシー

- ・美容業界で働くことを希望し、その目標に向かって美容に関する知識・技術を学習する事に意欲的であり、実行できる人。
- ・技術職であると同時に接客業であることを十分に認識し、常に笑顔を忘れずお客様の立場に立って物事を考えられる人。